

授業 科目名	【G】	プレゼミⅡ	区 分	開講年次	【G】1	単 位 数	【G】2	
	【H】	プレゼミⅡ			必 修		【H】1	【H】2
科目区分	専門科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	行政法演習の入門編				担当者	園田 康博		
授業概要	【概要】	本プレゼミⅡは、法律学を学習する上で必要となる「読む」「考える」「書く」「話す」「聞く」といった能力を身に付けるためのトレーニングを行う。日常生活にかかわる問題(新聞、判例等の資料)を題材にして、どのような法律问题(とりわけ行政法に関わる問題)が存在しているかを考え、発表、全員で討論を行う。このように日常生活に関する問題を調査、資料作成、発表、全員参加の議論を行うことにより、法律学に慣れ親しみ、法律学の基礎知識について学修することを目的とする。						
	【到達目標】	本プレゼミⅡでは、法律学の基礎知識を確認し、各自が選んだテーマへの取り組みを通して、法律学への興味と理解を深め、法律学に関する知識の向上を図るとともに、基礎的な法的思考力を身に付けることを目標とする。						
履修条件	特になし。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	事前に、プレゼミⅠを履修していること、あわせて法学入門などを履修することが望ましい。							
教科書	特定の教科書は指定しない。必要に応じて資料等を配布する。							
参考書	必要に応じて授業内で適宜紹介する。							
評価方法	授業への参加状況(発言・報告、質問・討論など)(60%)、課題やレポートの提出状況(40%)の総合評価で行う。定期試験は実施しない。							
フィードバック 方法	質問等は随時受け付け、Classroom等を活用して回答する。							
評価基準	単に演習に出席するだけでなく積極的に参加し、課題とその発表・議論に取り組んで成果を上げ、学習した内容を十分理解した者はSまたはA評価、これに不足がある者はその程度に応じてBまたはC評価とし、出席が不足し、参加度または達成度が著しく低く演習を受講したと認められない者はその程度に応じてDまたはE評価とする。なお、6回以上欠席するなど判定不能な者はFとなる。							

授業 科目名	【G】	プレゼミⅡ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	プレゼミⅡ	必 修		【H】1		【H】2
授業内容	<p>【授業の進め方】(アクティブラーニング)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●法律問題(行政法を中心)に関する事例や判例などについて、担当教員が基本的事項を適宜解説する。 ●受講生は自ら興味のある問題(新聞記事、判例等)を選択し、文献・資料などの調査を行った上、レジュメ等の資料を作成、報告発表を行い、全員で質疑応答を含めて討論を行う。 <p>【行政法に関連するテーマ事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政法上の法律関係、行政法の一般原則、行政立法 ・行政行為、行政契約、行政指導、行政計画、行政調査 ・行政上の義務履行確保、行政手続、情報公開、個人情報保護 ・行政上の不服申立て、行政事件訴訟 ・国家賠償、損失補償 <p>※その他、受講生との相談の上、追加的にテーマを取り上げることもある。</p>						
予習内容	<p>【報告担当者】報告用のレジュメ、判例等の関係資料を作成し、報告の準備を行う。</p> <p>【報告担当者以外】演習当日のテーマについて、新聞記事や判例等を調べ熟読しておくこと。</p> <p>※毎回90分程度の予習が目安となる。</p>						
復習内容	<p>演習時の報告内容、質疑応答を含めた討論内容、配布資料等を再度確認・復習し、自らの授業ノートを作成する。</p> <p>※毎回90分程度の復習が目安となる。</p>						
その他	<p>演習時は、六法、ノート、筆記用具を必ず持参すること。</p> <p>Google Classroom等を活用して授業運営を行う。</p>						